

平成25年度補正予算案(防衛省所管)の概要

防 衛 省
平成25年12月

防衛省計上額 約1, 197億円(約1, 494億円)

※ 数値は歳出ベース。()内は契約ベース

(1) 自衛隊の災害対処能力の向上等 約379億円
(約519億円)

大規模災害等の各種事態発生時に活動拠点となる駐屯地・基地等の整備を行うとともに、派遣部隊の輸送及び被災者の救出・救助や物資の輸送、現地状況の偵察、被災者の搜索、生活支援等の活動を長期にわたり実施するために必要な各種装備品や緊急登庁支援用備品等の資機材を整備。

- 輸送ヘリコプター (CH-47JA) [2機]、多用途ヘリコプター (UH-60JA) [1機] の整備
 ※ 乗員:3+55人 ※ 乗員:2+12人
- 施設器材 (資材運搬車等) の整備
- 人員探知 (壁透過) レーダの整備
- 対処拠点となる駐屯地・基地等の整備
- 緊急登庁支援用備品等の整備



【CH-47JA】

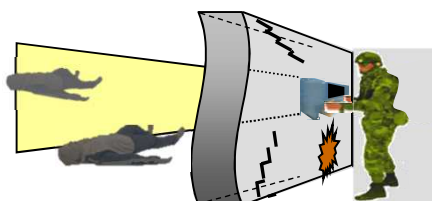


【UH-60JA】



【伊豆大島で活動する資材運搬車】

倒壊家屋等で被災者を搜索

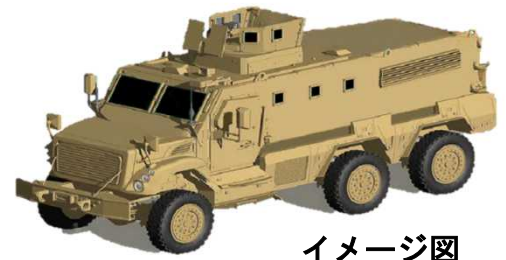


【人員探知 (壁透過) レーダ】

(2) 自衛隊の安定的な運用態勢の確保等 約432億円
(約589億円)

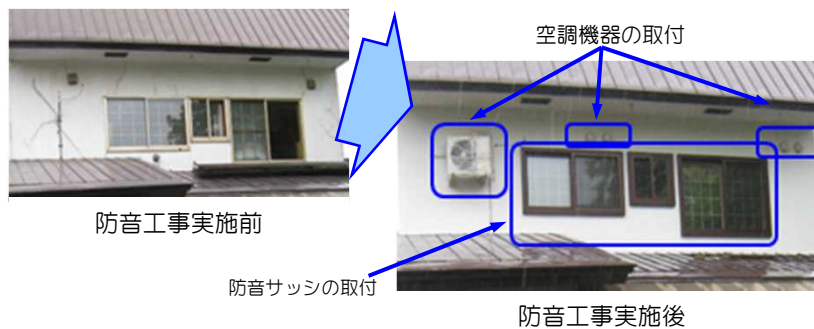
我が国周辺の安全保障環境が厳しさを増していることを踏まえ、自衛隊の各種装備品の安定的な維持・運用や防衛施設の安定的な運営に資する施策を実施

- 輸送防護車の整備
- 戦闘機(F-15)の火器管制レーダー用部品の取得
- 厚木飛行場をはじめとする飛行場等周辺の住宅防音工事の助成
- 沖縄県における認可外保育施設の防音工事の助成



イメージ図

【輸送防護車】



【住宅防音工事】

(3) 自衛隊の活動経費等 約386億円
(約386億円)

原油価格の変動に伴い不足する燃料費、南スーダンPKOへの派遣期間延長に係る経費、海賊対処活動への派遣期間延長に係る経費等



【南スーダンPKOにおける道路整備】